

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年 6月3日

作成者： 阪田 昌三

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
特定非営利活動法人キャンピズ	
事業名	日時(期間), 場所
就労支援事業における見学・相談の機会	平成31年4月1日～令和2年3月31日
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市内・外在住で障害のある方への就労支援事業についての見学・相談会をウィズ芦屋で実施した。 ・基幹相談支援センター、地域生活支援センター、就労支援事業所、特定相談支援事業所、訪問看護、デイケア等関係機関へ事業所のパンフレット及び見学・相談会のチラシを配布。 ・芦屋特別支援学校の高等部2.3年生の実習及び見学の場。 	(30) 人
	参加者数
	(30) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所へ見学・体験し利用することとなった。 ・行政へ行くにくい方など保護者や当事者の方に就労支援の仕組みや制度のことなど分かりやすく説明することができた。 ・医療面で訪問看護との関係性が希薄なため、今回特定相談事業所と連携することが出来た。 	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域における働きたいけど働けない、病気や障害のことで一歩踏み出せない方へのきっかけとしてアプローチしていきたい。障害だけに枠組みを限定するのではなく他の地域課題と共有する中で誰もが暮らしやすくなる地域づくりを目指したい。また、地域ニーズは就労より生活訓練・相談支援なので法人として新規事業の模索も必要。 	